

沼田市教育支援センター

「きずな」

教育支援センター「きずな」は、不登校の子供の社会的自立を目指し、学校復帰等を支援します。

Q. 「いつ」行っているの？

A. 9:30～15:30の都合の付く時間
(学校の授業日と同じ)

Q. 「どこ」に行けばいいの？

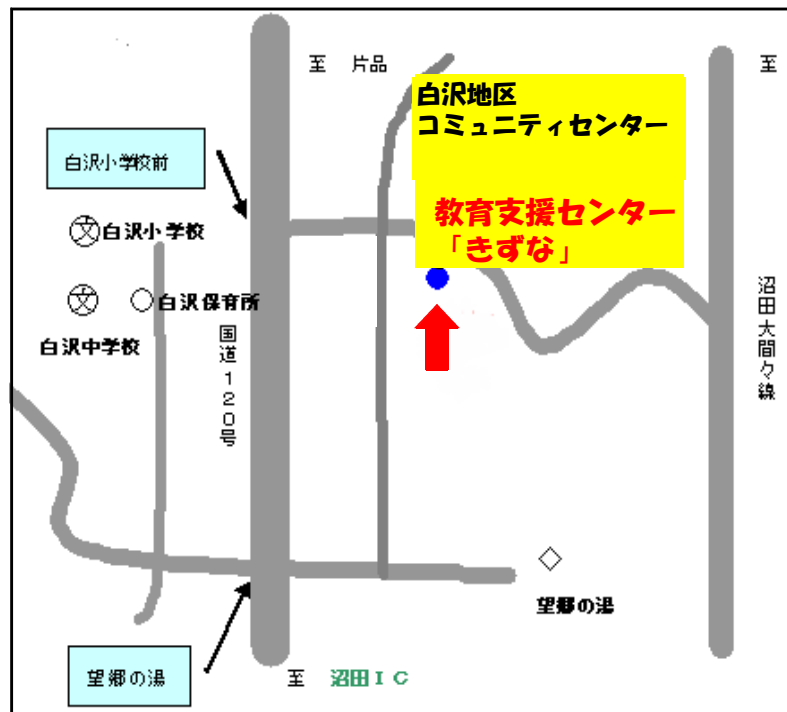
A. 白沢地区コミセンの2階
(要保護者等の送迎)

Q. 「どんな」ことをするの？

A. ○学習タイム(一人一人に応じた内容の学習や読書等)
○交流タイム(バトミントン、バレーボール、ジグソーパズル、ウノ等)
一人一人の子供に合わせて、内容や計画を考えています。

Q. 「どうすれば」利用できるの？

A. **0278-53-2190**へ直接電話 月～金9:00～16:30
または 学校へ連絡



実際に通っている小・中学生やその保護者の感想

<中学生>

初めは、親に連れられて仕方なく来たけど、毎日通うことができて、色々な友達とも仲良くなれて嬉しい。→週1回放課後に登校して担任の先生と会っています。

<中学生>

似た経験をした人だからこそ、分かり合えるのが嬉しいです。→親同士も同じで分かり合う事で安定しました。

<小学生>

人と関わるのが苦手な人には、一人の空間を作ってくれます。→僕は一人になれる空間で、落ち着くことができています。

<小学生>

きずなに通う回数も段々増えて来て自信が付いて来たので中学校から登校できそうな気になりました。→中学校で登校へ。



<中学生>

学校に行けなくなって、お先真っ暗と思っていたけど、きずなには、色々な進路を選択した人が居るので、その話を聞くことができ、自分の進路に向き合う事ができました。

(先輩の卒業生による、高校での話を聞く会を夏休みに実施)

<中学生>

きずなで自分の居場所を感じられるようになりました。きずなに来ていなかったら、高校に行けなかったと思います。

<中学生保護者>

きずなに来るようになって、生活のリズムが整ってきた。友達とも一緒に勉強したりレクをしたり、話をしたりして気持ちが楽になっているようだ。また、先の事を考えると苦しかったが、友達関係や高校の様々な情報を先生や友達から得ることで、親子で話し合う事ができた。

<中学生保護者>

学校でない別な空間に居場所ができて良かった。そこで、わかり合える友達に出会えたことも幸いしている。きずなでは、一人一人を見てくれる先生方に出会えて話を良く聴いてもらえた。